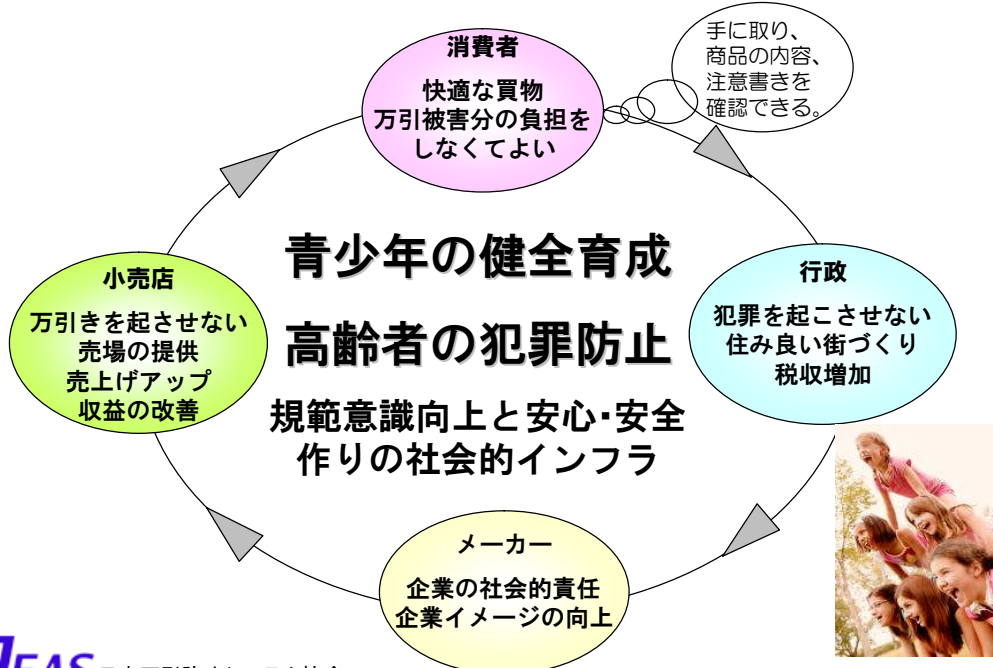


# 犯罪を抑止するための 社会インフラとしてのソースタギング



## ソースタギングの役割

万引犯罪を起こさせない社会を作る重要なソリューションです



## ソースタギングとは

ソースタギングとは、セキュリティタグを商品の製造や梱包、または物流段階で商品に装填・内蔵することです。

近年、万引き防止機（EAS※）はめざましい普及をしています。しかし店舗規模の拡大や取り扱いアイテムの増加にともない、店舗でのセキュリティタグ貼り付けは時間的にもコスト的にも負担が増大しています。一方、万引きの現状は小売の業態を問わず悪化しており、大きな社会問題となっています。

ソースタギングは、万引き防止とオープン陳列による売上の増加に貢献するとともに、消費者の快適なショッピング環境を作り出すプログラムです。



※EAS (Electronic Article Surveillance) とは、商品に特殊な管理タグを装着したまま、出入口に設置されたアンテナを通過すると、光やアラーム音で周囲に知らせる電子式商品監視システムのことです。一般には万引き防止機と呼ばれています。

## ソースタギングの社会的意義



### 【犯罪抑止・未然防止】

ソースタギングが日本に広まれば、多くの商品にセキュリティタグが内蔵されるようになり、「ソースタギングされている商品は万引きしにくい」と、万引犯は犯行前に犯罪行為を躊躇し断念します。これにより、青少年の出来心的な万引き犯罪を大幅に削減できます。

### 【売場環境・作業の改善】

お店ではこれまで大きな負担を強いられていたタグ付け作業が軽減されることで、その分接客や品出し、清掃など顧客満足を高める作業に時間が使えるようになります。更に、万引きロスが削減された分を値引きや、商品開発、店内改装に使うことができるようになります。

### 【地域社会の健全化】

ソースタギングは青少年の万引犯罪を減らし、地域社会の健全化に貢献するだけでなく、消費者が快適に買い物をできる環境づくりにも大きな効果が期待できるのです。

### 【公益の改善】

万引きによるロスが減少すれば、営業利益が改善され事業税が増えます。オープン陳列が可能になれば売上げ増になり、その分の消費税額が増加します。ソースタギングは公益の改善に直結する仕組みなのです。

このようにソースタギングは社会全体に関わる永続的なインフラなのです。

## これまでのお店の悩み

### 商品を「空箱」陳列 「人の目」で防犯

東京・渋谷の、あるドラッグストア。店の奥に積んであるビタミン剤（5380円）の箱を手にとると、拍子抜けするほど軽かった。男性店長（45）が言いにくそうに説明した。「そこにあるのは全部、空き箱。本当は、お客さんは持って重みを感じないと買ってくれないんですが」

このビタミン剤や育毛剤など3000円以上の売れ筋商品は、「本物」を店頭に並べていた時は今よりも3割売上げが多かった。それをレジで実物を渡す売り方に切り替えたのは、店頭で一度に数十個まとめて持ち去られる被害が相次いだため。月約40万円に上った万引き被害は半減した一方、店全体の売り上げも10万円以上減少した。

「それでも仕方がない」という店長は「万引きで道を誤る人が少しでも減れば」という思いでやっている」と語った。

今、こうした方針の店が少しずつ増え、ドラッグストアやスーパーなど約100の業界団体や企業で作る「全国万引犯罪防止機構」でも有効な防犯対策の研究が始まっている。同機構の福井県事務局長は強調する。「万引き犯を1人でも減らす店作りは、小売業界に課せられた社会的責任になっているのではないか」

（第2部 おわり）

空箱では売上が大幅に減少する。どうしよう・・・



## 万引防止にむけた社会インフラ構築の第一歩!!

### ソースタギングが始まると

- ・ 内蔵タグは万引者に剥がされない。
- ・ 万引き者にとってタグの付いている商品と、付いていない区別が付かない。
- ・ 店舗スタッフはタグ貼り作業に煩わされることなく接客や販売活動に専念できる。
- ・ オープン陳列による売上増大が見込める。
- ・ ロス率の低減が加速する。
- ・ レジでの精算スピードがアップされサービスが大幅に改善できる。
- ・ 入荷した商品を迅速に陳列できる。
- ・ タグを内蔵する為、商品イメージを損なわない。
- ・ タグ貼り基準が明確になり、消去漏れが減少。（商品の店間移動があっても大丈夫）
- ・ 一貫したタグ貼りにより貼りもれがなくなる。

防犯効果

収益改善

業務改善



小売業

## 消費者とメーカーのメリット

- ◆ 万引きロスに費用を負担しなくてよい。(経済性)
- ◆ 万引きの無い、安全な店舗で安心して買い物をすることができる。
- ◆ オープン陳列により、商品に触れて快適にお買い物をすることができる。
- ◆ セキュリティタグにより商品説明などが隠れてしまうことが無く、安心して商品を購入できる。



消費者



メーカー

- ◆ 一般消費者に対し、防犯に熱心であるという企業イメージが向上する。
- ◆ オープン陳列による売上増大が見込める。
- ◆ 万引きによる品切れアイテムの減少。販売機会の増加。
- ◆ セキュリティタグ貼り付けにより商品パッケージを損なわない。
- ◆ 顧客である小売店に対するサービスが向上する。
- ◆ 企業の社会的な責任を果たす。

## ソースタギングを実現させる為に

ソースタギングの実現は、日本においても小売業からの強い要望として、10年近く様々な業界で協議されてきました。

日本万引防止システム協会と致しましては、ソースタギングは安全・安心な社会構築のインフラとして考え、小売業とメーカーやベンダーの間に立ち、両者の橋渡しの役割を担いながら、一方で消費者や行政への情報提供を行い、日本でのソースタギング実現に向け、活動したいと考えております。

最終的にソースタギングのメリットは流通関係者だけではなく、消費者や行政に及びます。

「社会規範遵守の具体的な一手」として、社会総ぐるみでソースタギングを推進していただくよう切望しております。



## ソースタギング実現にむけてのステップ

- 【ステップ1】 社会全体、特に消費者から支持されるための広報活動。
- 【ステップ2】 行政・消費者・製造・物流・小売・関連団体が参画する推進体制（プロジェクト）を発足させ、実現にむけたスケジュール化や費用対効果を含むインフラ投資案を練り上げる。
- 【ステップ3】 効果的で安定的なシステム・運用体制の仕様作りのための検証活動。
- 【ステップ4】 ソースタギング運用のための規格やルール作り。
- 【ステップ5】 ソースタギングのスタート。



## 警視庁動画ライブラリーにて紹介されています

ソースタギングの説明は、警視庁動画ライブラリー「万引き防止対応ガイドライン」 ～ストップ万引き！なるほどなっとくバスツアー～のオープニング編の中でご紹介いただいております。

<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/anzen/movie/movie.htm>

「万引き防止対応ガイドライン」  
～ストップ万引き！なるほどなっとくバスツアー～



「万引き防止対応ガイドライン」を詳しくみながら理解を深められるよう、わかりやすく解説し、映像で解説しています。「万引きしにくい店舗づくり」のお役に立てれば幸いです。

全編再生 (32分) ▶再生画面へ

オープニング (6分) ▶再生画面へ	万引き防止対応【ノブ対策】 (10分) ▶再生画面へ
万引き防止対応【イーキー対策】 (9分) ▶再生画面へ	補足特 対応マニュアル (7分) ▶再生画面へ

